



Deutsch-japanischer Verein für kultursensible Pflege
文化を配慮した介護・デーヤック友の会



ドイツの邦人高齢者事情

第12回欧州日本ネットワーク（ENJA）大会

2025年5月17日

ドイツの邦人高齢者

2

- 在独邦人42,000人(国別9位)
 - 65歳以上は 3,800人(9%)
 - 移住は1950年代以降
 - 留学、結婚、就業 → 永住(主に西ドイツ)
 - 一都市集中ではなく、デュッセルドルフ、ミュンヘン、ベルリンなど一部の都市を除いては、ドイツ中に分散して居住
 - 家族環境(国際結婚、ドイツ語を母語とする子ども)や仕事上、ドイツ語ができなければ生活できない
- 加齢と共にドイツ語能力低下、認知症を発症して完全喪失も



ドイツの邦人高齢者支援活動

3

活動主体

- 邦人の高齢化を見据えた相互支援/互助のための公益法人が、2001年以降、各地（ミュンヘン、フランクフルト、デュッセルドルフ、ハイデルベルク、シュトゥットガルト、ハンブルク）で設立。
- デーヤックは2012年、全国組織の、支援を会員に限定しない「他助団体」として設立。

活動内容

- 相談
- 支援（会員間、あるいは有資格ボランティアによる）
- 認知症サポーター養成講座・チームオレンジ
- 情報収集・配信（ドイツの高齢者福祉、介護、法的備えなどなど）
→ 全会共催でオンラインも
- 各地のネットワークづくり（会員間、ドイツの専門団体と）

問題点

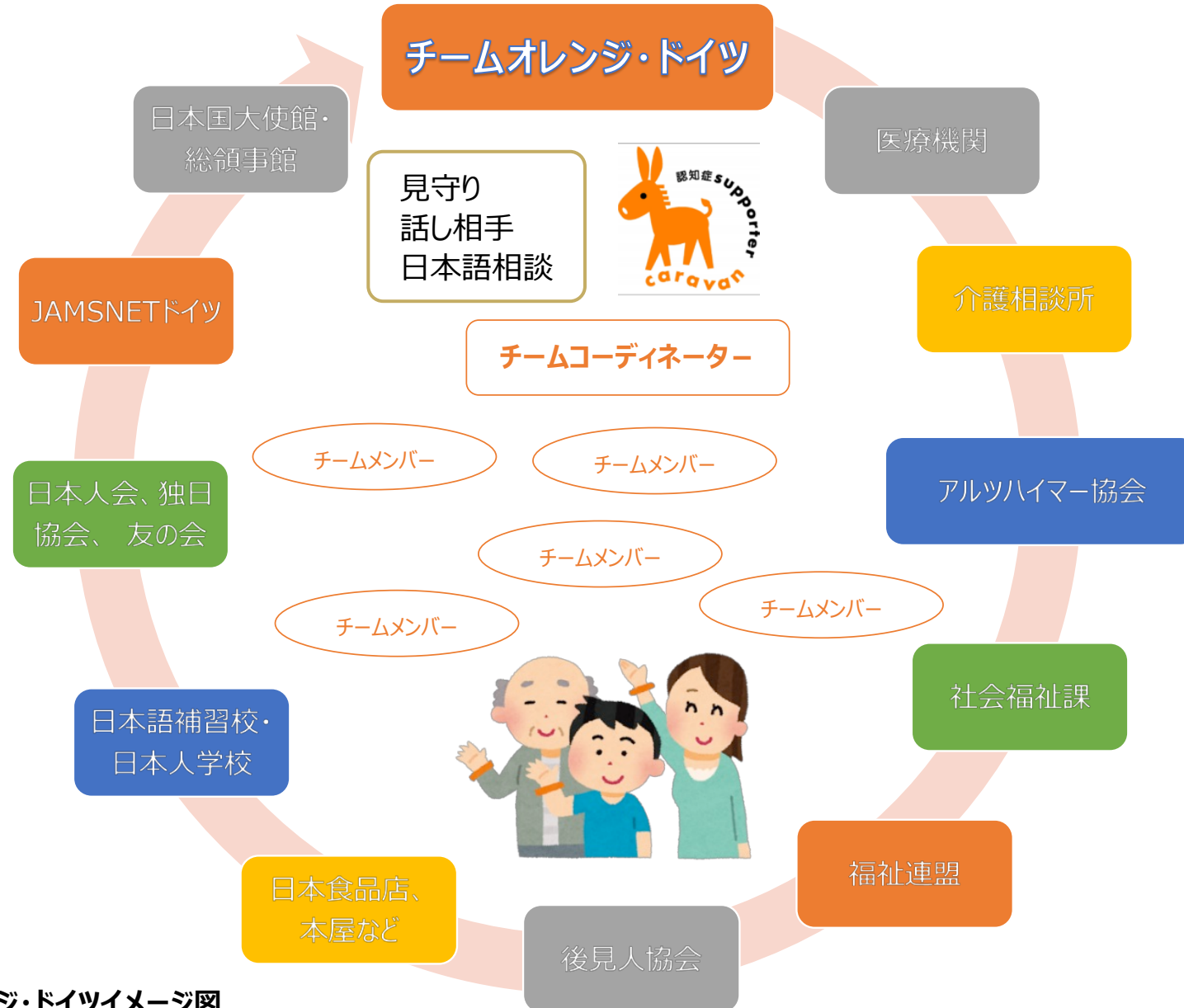
4

- 認知症や介護といった専門的支援が必要になった場合の、母語でのリソース不足
 - ▣ 絶対数の少なさ・多極（地方）分散から、日本人専門施設が成立しない
 - ▣ 日本人専門職（介護、医療、福祉）の不足
 - ▣ ニーズが上昇し、互助やボランティアだけでは支えきれない
 - ▣ 互助団体の高齢化
- 友の会などのコミュニティに所属しない、孤立した邦人へのアウトリーチ
- ドイツの介護における深刻な人手不足 → サービスの悪化 → 日本への永住帰国という選択肢

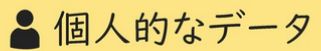
今後の課題

5

- 永住帰国を精査するための情報収集
- 遠距離介護支援に関する情報収集
- 母語支援者（専門職・ボランティア）の獲得
- コミュニティに属さない邦人、高齢者問題に向き合ってこなかった邦人につながるための、ネットワークの拡大（日本人会、独日協会との協力）
- 「前倒し」支援
 - 認知症や独居者への早期支援を目指す「チームオレンジ」の推進
 - 日独語対応「備えノート」（エンディングノート）の更なる普及



チームオレンジ・ドイツイメージ図



個人的なデータ

Persönliche Daten

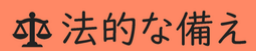
緊急時、最初に必要な情報を一覧できるようにしておきましょう。
戸籍に関する基本的な情報を一か所にまとめておくことが大事です。



各種保険・契約

Medizin und Pflege

あなたが亡くなると、各種保険契約や電話などの解約、
会員となっている団体へのお知らせ、そしてデジタル遺産と
いわれるデータの処理が必要になります。
少しずつ記入していきましょう。



法的な備え

Rechtliche Vorsorge

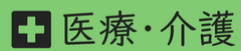
ドイツでは、あなたが自分で意思決定ができなくなった場合、
委任状なしで家族があなたを代理することはできません。
そのための法的備えの制度を利用しましょう。
また、あなたの代理人に何をしてほしいのかも、書き記して
おくことが大事です。



葬儀

Bestattung und Trauerfeier

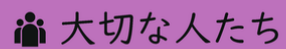
自分の葬儀について生前に決めておくことは、家族に迷惑を
かけたくない、自分らしさを最後まで保ちたいという方に
お勧めです。特に葬儀会社との事前葬儀契約を結んでない
方や、すべてを任せられる人が周囲にいない方は、ここに
希望をしたためておきましょう。



医療・介護

Medizin und Pflege

かかっている医者や病院、病歴、慢性疾患に関する情報を
一目で分かるようにしておきましょう。



大切な人たち

Wichtige Menschen um mich

自分で意思表示ができなくなったとき、この世からお別れを
したときに知らせてほしい人のリストを作っておきましょう。
リストアップした人たちにメッセージを残しておきたいときは、
ここに一緒にファイリングしておきましょう。



お金のこと

Finanzen

病気などで、あなたが自分の財産を管理できなくなった場合、
あるいは亡くなった後に備えて、お金のことに関する情報を
一か所にまとめておくことは必須です。



私のこと

Über mich

自分のこれまで、現在、そして未来について書いてみましょう。
自分にもいろいろなことが見えてくるかもしれません。
用意された内容以外でも、書いておきたい自分のことがあれば、
写真などを添えながらどんどん書いてファイリングしていき
ましょう。
あなたのことを知りたい人は、思いのほか、周りにいるものです。

